



## 2019年8月 マンスリー レポート

集計企業数 55 社

## ①売上高・前年同月比

	全店			既存店	
	売上高	構成比(前月)	前年同月比(前月)	売上高	前年同月比(前月)
総 額	60,980,420 万円	100.0%	100.6% (97.3%)	57,976,307 万円	98.7% (95.6%)
食 料 品	52,313,185 万円	85.8% (85.4%)	100.2% (97.2%)	49,952,527 万円	98.5% (95.7%)
農 産	7,829,964 万円	12.8% (12.1%)	96.1% (96.3%)	7,556,808 万円	94.5% (94.7%)
水 産	4,671,421 万円	7.7% (8.1%)	101.2% (98.8%)	4,497,218 万円	99.2% (97.0%)
畜 産	6,194,452 万円	10.2% (10.4%)	100.7% (99.4%)	5,965,184 万円	98.6% (97.5%)
惣 菜	6,631,357 万円	10.9% (10.3%)	102.0% (100.1%)	6,378,335 万円	100.1% (98.2%)
日配食品	11,745,085 万円	19.3% (19.4%)	100.4% (96.2%)	10,813,022 万円	98.7% (94.8%)
加工食品	15,240,906 万円	25.0% (25.0%)	101.0% (96.0%)	14,741,959 万円	99.6% (94.8%)
生活関連	3,739,675 万円	6.1% (6.2%)	102.5% (97.6%)	3,590,852 万円	99.6% (95.8%)
衣 料 品	1,492,481 万円	2.4% (2.8%)	100.7% (90.7%)	1,392,921 万円	99.7% (88.9%)
そ の 他	3,435,080 万円	5.6% (5.7%)	104.7% (100.7%)	3,040,007 万円	100.3% (96.4%)

## ② 数 値

全店総売上高	60,980,420 万円	店舗数	4,877 店舗
総売場面積	9,745,172.4 m <sup>2</sup>	総従業員数	264,951 人

店舗平均月商	12,503.7 万円	平均客単価 (前年同月比)	1,922.8円 (101.7%)
月間m <sup>2</sup> 売上(前月)	6.3 万円 (5.9万円)	平均店舗面積	1,998.2 m <sup>2</sup>
月間坪売上(前月)	20.7 万円 (19.7万円)	パート比率(前月)	77.6% (77.2%)

注) 総従業員数・・・パート・アルバイト数は、8時間換算しています

## 《 全体概況 》

- ・ 8月の天候について、月の平均気温は東日本でかなり高かった。西日本と北日本・東日本の日本海側では、台風や低気圧・前線の影響により降水量が多かった。日照時間は、西日本と沖縄・奄美で少なかった。
- ・ 生鮮の相場状況について、青果物では野菜が品目全体に相場安で、果実は下旬よりやや高値となった。水産物の市場への入荷量は減少し、卸売価格は「さんま」、「あじ」、「さば」等の不漁魚種が多いことから、全体では高値で推移した。畜産物では豚肉と鶏肉が相場安であった。
- ・ 前年と比べ、水曜日が1回少なく土曜日が1回多い曜日廻りであった。

## 《 商品動向 》

### ・ 農産

- ・ 野菜は「トマト」や「きゅうり」などが相場安であったため、点数によるカバーが出来ず売上苦戦した
- ・ 「スイートコーン」が好調であったというコメントが多くあった
- ・ 「ぶどう」や「なし」は出荷遅れにより入荷量が少なく高値で推移したため、不調であった
- ・ 「スイカ」は好不調にコメントが分かれる結果となった
- ・ 「カットフルーツ」が好調であったというコメントが多くあった
- ・ 輸入果実の「キウイフルーツ」や「バナナ」は概ね好調であった

### ・ 水産

- ・ 旬の食材において、「サンマ」は不漁により不振であったが、「秋鮭」は水揚げ量が多く相場安であったため、好調であった
- ・ 「切り身」が好調であったというコメントが多くあった
- ・ 気温環境の影響により、「刺身」が好調であった

### ・ 畜産

- ・ 牛肉は好不調にコメントが分かれたが、「焼肉用」については好調とのコメントが多くあった
- ・ 豚肉においても好不調に分かれる結果となった
- ・ 鶏肉は概ね好調であった

### ・ 惣菜

- ・ 「焼き物」や「フライ」が好調であったというコメントが多くあった
- ・ 「冷やし麺」や「セット麺」などの涼味麺が好調であった一方、「米飯」は不調であった
- ・ おつまみ商材として「スナック類」が好調であった

- ・ 日配・加工食品

- ・ 気温環境の影響により「涼味麺」や「飲料」が好調であった。
- ・ 昨年は野菜相場高による「漬物」と健康ブームによる「納豆」の特需があり、今年はその裏年にあたり売上が不調であった
- ・ 「アイス」は気温環境により好不調にコメントが分かれる結果となった
- ・ 「練物」が好調であったというコメントが多くあった

- ・ 「お盆商戦」の取組みと動向について

- ・ お盆後半の14日～15日にかけて西日本を中心に台風の影響があった
- ・ ごちそうメニューとしての「寿司」「刺身」「焼肉」は概ね好調であった
- ・ 「落雁」や「おはぎ」は概ね好調とのコメントが多くあった

以 上